

活動目標 学習・親睦・奉仕

川崎市地域女性連絡協議会

女性かわさき

第116号

令和6年2月20日発行

発行所 川崎市地域女性連絡協議会
〒210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-3
教育文化会館内4F
電話 (044) 221-7022
発行人 青木 恵美子
編集 広 報 部
印刷所 有限会社 協立印刷社

令和六年新年に寄せて

会長 青木 恵美子

新年明けましておめでとうございます。まずは元旦に発生しました能登半島地震により、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げますとともに、皆様のご安全と一日も早い復旧復興を祈念しております。

昨年五月に新型コロナウイルスが五類に分類され、少しづつ自由を取り戻しつつありました。川女連としても長年取り組んでおります北方領土返還運動を再開し、十月に講師をお招きして現在の状況について講演していただきました。横浜

市から参加された方もおり、

関心を寄せ、常に最新の動向や情報に注目し、話題にすることの大切さを学びました。

十一月にはかわさき市民祭りが制限無しに三日間開催され、賑わいが戻ってきました。川女連の受付お手伝いも板につきお役に立てたと自負しております。

また、同じ十一月には全国女性団体研究大会が神奈川県で開催され、私たちは政令指定都市川崎市の地域女性会として参加し、受付等のお手伝いをして参りました。初日は様々なテーマに分かれての分科会、二日

目には書家の金澤翔子さんのお母様による講演があり、お話はとても興味深く、ハグを心から応援したいと思

二〇二四年市長年頭あいさつ

川崎市長 福田 紀彦

新年、あけましておめでとうございます。

今年一年が明るい話題にあふれた良い年になりますようお祈りいたします。

昨年は、様々な催しが数年ぶりに実施され、人とふれあうことの喜びを実感した一方で、世界情勢の激変による物価高騰に対し、市民や事業者の皆様への支援に取り組んだ一年でした。

今年、市制一〇〇周年の歴史的な節目であり、全国都市緑化かわさきフェアをはじめ皆様との協働・共創による「多様で多彩なアクション」により、次の

一〇〇年に向けた取組につなげてまいります。

比較的平均年齢が若い本市でも、少子高齢化は喫緊の課題であり、地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、安心して子育てができるよう「安心のふるさとづくり」に取り組んでまいります。

また「力強い産業都市づくり」として、臨海部の大規模土地利用転換によるカーボンニュートラルエネルギーの拠点形成に取り組むとともに、エネルギーの地産地消の推進に向けた「川崎未来エナジー株式会社

社」の事業開始など、オー

ル川崎で脱炭素社会の実現に向け挑戦してまいります。

昨年完成した本庁舎の高い耐震性能と業務継続性を活用し、防災対策をさらに進めてまいります。

複雑化・多様化する課題解決のため、指定都市制度を改革し、「特別市制度」の法制化に向けて取り組んでまいります。

引き続き、「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまちかわさき」の実現に向けて取り組んでまいります。

で、皆様の御協力をお願いいたします。

恒例新春のつどい

青木 真理

一月二十六日、煌蘭にて川女連恒例の新春のつどいを開催しました。

ご列席いただいた福田川崎市長より、お正月から能登が震災に見舞われる大変な年明けとなりましたが、このような時こそ皆さんでつどい被災地に思いを寄せ、何ができるか話し合うのも応援や貢献につながるというお言葉をいただきました。この日も川崎市から



に、篝火を焚きながら幻想的なコンサートをしたことがありません。私は大学で歴史学を専攻したこともあり、全国の史跡や古い価値ある建物を好み訪ね、その文化財と音楽との協働としての演奏会の開催を喜びとしています。今日まで私が出向いた土地、町々、出逢えたそこで暮らす方々は、私の友人であり、お客さまであり、そして師でもあります。

この人に聞く

文化を愛で奏で歩む

音楽家・マリンバ奏者 奥平 哲也



今年、私は音楽活動三十六年目を迎えました。

初の音楽会は、大正時代創業の川崎の小宮珈琲店にて、宮澤賢治の作品に音楽を付けマリンバを弾くという仕事でした。その後、愛媛の重要伝統的建造物群保存地区の内子座歌舞伎劇場では、老松を背景に、ウィリアム・テル序曲、春の海など東西の名曲を演じ披露しました。

印象深い場面としては、世界文化遺産の四千年前の御所野縄文遺跡を舞台

に、篝火を焚きながら幻想的なコンサートをしたことがありません。私は大学で歴史学を専攻したこともあり、全国の史跡や古い価値ある建物を好み訪ね、その文化財と音楽との協働としての演奏会の開催を喜びとしています。今日まで私が出向いた土地、町々、出逢えたそこで暮らす方々は、私の友人であり、お客さまであり、そして師でもあります。

三十代の頃、ヨーロッパ公演にて、日本の傑作『荒城の月』を歌うように演奏しました。「あなたのお国には素晴らしい文化がおりです」と海外の方々からお褒めと喜びの言葉をいただきました。とても嬉し

く日本人として誇りに思いました。政治や経済では成しえないようなことを成すのが、文化の大切な役目であり、それが芸術の尊い力です。川崎市の唯一の国史跡で、天平時代創建の影向寺からのご依頼で、四章から成るマリンバ組曲『橘の夜明け』を作曲しました。この五月に寺院の聖徳太子堂にて演奏をします。

また、川崎市が独自に女性の活躍を推進する企業を応援する「かわさき☆えるぼし」認定企業が一二社に増え、川女連の活躍にも期待するというお話もありました。

青木恵美子会長から恒例の献句も行われました。

最幸の街寒梅の
彩冴えて

読み初めの長の言葉
市の便り

今、世界が戦争、疫病、温暖化と痛ましく悩ましい現況にあります。だからこそ、心静かに歴史と対峙し、自然を感じ、その豊かな恩恵に感謝することです。文化を愛でつつ、高らかなる鐘の音を、安寧平和の調べを、明日も奏で伝え歩んでゆきたいと思っています。

各部の動き

平和女性部 北方領土返還要求は重要

岩崎 香代子

令和五年十月二十一日教育文化会館にて、外務省外郭団体の「交益社団法人北方領土復帰期成同盟」と川女連の共催による「北方領土を語る会」を開催しました。

平和のつどい

二年前のロシアによるウクライナ侵攻で、日本とロシアの関係はより悪化し、北方領土返還の見通しもより困難な状況です。八年前に川崎市在住の元島民の方の体験談をうかがいましたが、今回はまた違った角度から戦後の北方領土返還要求運動の経緯をお聞きしました。



北方領土復帰期成同盟の主査永田しのぶ氏と、参与山崎隆氏が札幌からお越しになり、語ってくださいました。二月七日が「北方領土の日」とされているのは、一八五五年に日露通好条約が調印され、日本とロシアの国境を択捉島とウルツプ島との間で決めた日に因みます。それ以来国際的にも択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島は日本の領土と認められていました。ソ連の侵攻により多くの島民が避難した根室地方では、昭和二十年十二月から問題視され、返還要求運動の輪が全国に広がり、今では四十七都道府県全てに組織されています。山崎氏は根室地方の中学校校長として赴任された際、北方領土問題に触れ、この問題の重要性を知り、北方領土復帰期成同盟で啓発活動が続けていらっしやるとのことでした。



エトリカ
エリカちゃん

最近の報道番組でウクライナ侵攻に反対する国々からの制裁で海外旅行をしづらくなった多くのロシア人旅行者が、北方領土を訪れていると話題になっています。益々悪化する日ロ関係ですが、北方領土返還要求をし続けることは、日本人にとって大きな課題だと思いました。

北方領土問題支援料理教室

橋本 明美

十一月十三日歯舞昆布の料理教室を開催致しました。メニューは・豚昆布巻きロール



の甘酢あん・細切り昆布とさつまいもの煮物・細切り昆布ときのこのゆめん・梅ごはん・とろろ昆布のつけ・柿の洋風白和えの五品。梅ご飯は夏の食欲のない時等にいかがでしょうか。米一合に十八%の梅干し一個で丁度良い塩加減になります。昆布は献立の種類が少なくて田中ひとみ先生にはいつも苦勞をかけています。昆布はご存じの通りミネラル豊富な食材です。沢山の人の食べて欲しいです。川女連は北方領土返還運動の一環として歯舞昆布を支援販売しています。

環境消費部 消費生活展 「SDGsで未来へつなごう」

石川 美由紀

令和五年十月二十九日第五十九回川崎市消費生活展を、武蔵溝ノ口駅南北自由通路において開催しました。



「SDGsで未来へつなごう」をテーマに、八つの団体が参加して、生活展クイズラリーや、消費生活に関する知識の普及を図り、消費者被害の防止に向けた啓発をはじめ、健康や環境問題など、消費生活に関する幅広い分野での展示を行いました。そこでは、回収されたごみの処分や、リサイクル、リデュース、リユースの3Rに加えて、ごみ焼却炉からの有機物を可燃ガス、油、炭素などに分解して、ごみの容量を減らしている事を知りました。最終処分は、海洋に埋め立てますが、三十五年後に一杯になつてしまう危機をうかがいました。少しでもゴミの減容に私達は努力していくことを、市民の方々にも知ってほしいと思われました。

年末支援物資寄付

大橋 弘子

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)では十一月から十二月にかけて、「困難な状況にある女性のための支援物資」を募っています。川女連は男女共同参画ネットワーク会議のメンバーでもあるので、昨年引き続き義援金と大きな段ボール一箱の物資を送りました。川女連会員の気持ちが、少しでも多くの女性を助けあげられれば幸いです。



ちふれ美容講習

石井 洋子

十二月五日(火)ちふれ化粧品美容部員二人に、メーキャップの指導を受けました。川女連メンバーがモデルになり、下地から始め、コットンで乳液や化粧水を含ませ顔になじませること。私は下地にコットンを使わず手の平に取りつけていましたが、これからは使ってみます。鏡を見ながらアイシャドウの色で印象が変わったなど、隣の人とおしゃべりしながらとても楽しかったです。モデルさんもきれいに仕上がりました。ちふれ化粧品は、肌に優しく種類も豊富で、私達は便利に使っています。

株式会社
石橋醤油店

〒211-0062
川崎市中原区小杉陣屋町2-7-3

TEL (044) 722-2010
FAX (044) 722-2010

人を、世界を、拓いていく。

大京建機株式会社
DAIKYO KENKI Co.,Ltd.
<http://www.daikyo-kenki.co.jp>

Blue Chip Investment

ブルーチップインベストメントはお客様との利益共有を図ると共に皆様の夢をかなえるための資産運用パートナーを目指します。

株式会社ブルーチップインベストメント
担当者:石田 ikuyomot77@gmail.com

第71回 全国女性団体研究大会 in 神奈川

「笑顔あふれる百歳時代」

健康で心豊かな暮らしは地域文化を担う私たちの手で

主催：全国女性団体連絡協議会(全女会)・
神奈川地域婦人団体連絡協議会(神奈川県婦連)
共催：川崎市地域女性連絡協議会(川女連)

岩本 孝子



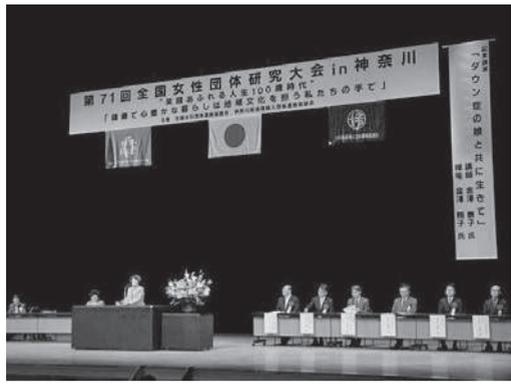
会長開会のことば

令和五年十一月二十一日に
パシフィコ横浜、二十二日に神
奈川県民ホールにて全国研究
大会を開催、全国より六〇〇
名の会員が参集しました。神
奈川での開催は五十六年ぶり、
川女連は初めて主催者側とし
て参画、受付等を担当。配布

に学び喜び
助け合おう
会員増強を
めざそうと
力強い励ま
しに会場は

一体感に包まれました。続け
て、神奈川県婦連、石川壽々
子会長は、本大会が全女会に
改称した記念すべき大会に値
し、全国会員相互の親睦を図
り、持続可能な活動への思い
を述べられました。

次に、内閣府や文科省など
ご来賓の祝辞が続きました。
メインの記念講演は、金
澤泰子氏による「ダウン症の
娘と共に生きて」の体験談と、
ともに生きる社会がなわら
援大使(通称、ともいき大使)
に任命された金澤翔子さんの
心打つ揮毫とダンスでした。



資料の詰めは、久しぶりに楽
しい共同作業となりました。

分科会は、消費・健康・環
境をテーマに意見交換が行わ
れ、さらに、横浜開港の歴史
をたどるフィールドワークを
バス三台満席で実施しました。
二日目、全国大会開会の言
葉を川女連、青木恵美子会長
が登壇。歓迎の意を表し、全
国四十七都道府県の中に川女連
が参加している経緯を交えな
がら川崎市の紹介をしました。
全女会、櫻井よう子会長の
主催者挨拶では、女性パワ
ーで地域社会に貢献しよう、共



里子会長が
謝意を述べ
られ、全国
の会員と共
に笑いあり
涙ありの熱
く過ぎた二
日間が幕を
閉じました。

会場は割れんばかりの
拍手が止まず

牧山 美枝子



金澤 泰子 氏

金澤翔子
さんとお母
様の金澤泰
子さんが舞
台に立ち、

翔子さんの静かな祈りから。
大きな筆にたっぷりの墨を
つけ、一筆一筆書くごとにお
母様が丁寧に墨を押さえ、全
身全霊の書が出来上がりました。
書き上げた文字は、飛翔
でした。

記念講演
ダウン症の娘と共に生きて

講師 金澤 泰子 氏
揮毫 金澤 翔子 氏

お母様の
お話で、般
若心経を書
かせた事が
書の基本を
身に付け書
家になった
との事。国
連本部での
スピーチで
「二〇歳に
なったら一
人暮らしを
します」と
宣言してしま
い、いろいろ
な方から「一
人暮らしを
始めたので
すか」と聞
かれ、決行
したそうです。
障害者に貸
してくれる
部屋がやっ
と見つかり
部屋窓から
大きな月
が見え「こ
の



金澤 翔子 氏

月でお母様と交信するから」と
言って始められました。買
い物は商店街でのみして、お
金の仕組みも知るなど素晴ら
しい街のなかで生き、輝くほ
ど素敵な独り暮らしを続けて
いるそうです。
今では障害者のお母様達も
悲嘆の底にいる人も翔子さん
の書を見て勇気もらい、多
くの人から感謝のお手紙をい
ただいているそうです。お母
様はダウン症の子供が生まれ
たことで毎日泣きましたが、
今では人一倍の喜びをもち
ていますとお話でした。

ふたたび、舞台に翔子さ
んがマイケル・ジャクソンの
姿に衣装替えして現れ、素晴
らしい踊りを披露なさいまし
た。会場は割れんばかりの拍
手が鳴り
止まず、
全国女性
団体も大
きな感動
の一つの
輪になり
ました。



の五名が参加しました。
エシカル消費とは、人や社
会、地域、環境に配慮した消
費行動のことで、食品ロスを
減らす、児童労働をなくすな
どを身近なところで解決する
ための消費行動を行う、また
課題に取り組む事業者を応援
するためのラベルの紹介もあ
り、全国からの参加
者がそれぞれの地域
で行っている活動の
発表で盛り上がりま
した。

第三分科会 「環境」

大橋 弘子

講師 ニノ宮リム・さち氏



東海大学スチューデント
アチーブメントセンター準教
授・環境サステナビリティ研
究所の二ノ宮氏は、現在の地
球温暖化と気候変動の状況
をクイズやグラフなどで教
えてくださいました。地球の
平均気温はこのままでいくと
二一〇〇年には最大五・七度
上昇。世界の一〇%の富裕層
が五〇%の温暖化ガスを排
出。日本は二〇五〇年まで温
暖化ガス排出量を実質ゼロ
へ。最後に経済優先の仕組み
を変えるためにできることを
話し合いました。例としては
節電・自ら発信・応援・署名・
権力のある人への働きかけな
ど、積極的な行動でした。

第一分科会 「消費」

河野 和子

「みんなで始めるSDGs
—エシカル消費を学ぼう—」
講師 柿野 茂美氏



柿野 茂美 氏

法政大学
大学院政策
創造研究科
準教授のエ
シカル消費
の講義の後に八グループに分か
れてのワークシヨップに、岩
崎・和田・牧山・齋藤・河野



の五名が参加しました。
エシカル消費とは、人や社
会、地域、環境に配慮した消
費行動のことで、食品ロスを
減らす、児童労働をなくすな
どを身近なところで解決する
ための消費行動を行う、また
課題に取り組む事業者を応援
するためのラベルの紹介もあ
り、全国からの参加
者がそれぞれの地域
で行っている活動の
発表で盛り上がりま
した。



機械設計・CAD教育

株式会社 ダイテックス
川崎市幸区堀川町 580 番 ソリッドスクエア西館 8 階
TEL 050-5444-5172



ガス鉄ナブル!



LPガス・ガス器具・住宅設備機器 販売



〒210-0854 川崎市川崎区浅野町 1 番 4 号
TEL : 044-322-4412 FAX : 044-355-1202
URL : http://www.fukurinn.co.jp/index.html
E-mail : qa@fukurinn.co.jp

わが町の自慢

待ってました!!

かわさき市民祭り

昨年十一月の市民祭りは、好天にも恵まれ三日間おおいに賑わいました。川女連の受付お手伝いも恒例となりました。ステージ・イベント等はコロナ禍後、久しぶりに再開され様々なパフォーマンスが楽しそうに伸び伸びと披露されましたが、道路でのパレードは見送られ、一部の店舗やフリーマーケット等の不参加もあって楽しみにしていたお客様が残念がっていました。今回は自衛隊車両、消防車、ごみ収集車の参加もあり、市バス運転席乗車・連接バス乗車等を身近に体験できるとあって、乗り物好きの子どもさんたちは目を輝かせていました。



軟式球場には多くの屋台が並んでこちらも大人気



自衛隊の車両に子供たちは興味いっぱい



二つのステージではダンスや歌、和太鼓など様々なパフォーマンス



三日間を通して大忙しだった受付のお手伝い

○川女連總會

○芸能のつどい

四月十四日(日) 五月七日(火) 幸市民館大ホール 教育文化会館

川崎区

ほんのり明るい旧東海道

青木 真理



夕暮れとともに浮かびあがります

川崎宿起立四百年を記念して、旧東海道沿いの街路灯にほんのり明るい行灯のような灯が百基ほど設置されました。白地に「川崎宿」の墨文字と浮世絵で統一されて、夕暮れと共にかつての宿場の賑わいを彷彿とさせる幻想的な趣が浮かびあがります。

予告塔

高津区 たちばなの散歩道 山本 洋子



乳が出るよう祈願したという大銀杏



影向寺の開かなたたずまい

川崎で生まれ育った私ですが、川崎市昔は橋樹郡と呼ばれていたにも、国史跡に指定された古代遺跡があることを今初めて知りました。七世紀に創建された影向寺から見晴らしの良い多摩丘陵の一角に、今と言う役所の施設の正倉院跡が発掘されて、橋樹官衙遺跡群と名づけられました。「たちばなの散歩道」として整備された散歩コースを歩いてきました。遺跡の中



五月に竣工するとともに大きな正倉院

世界で起きている環境や戦争など、解決の難しさを感じます。自然の恩恵を受けて生きている私達にできることは何でしょうか。食料だけでなく、無理無駄をしない生活を心がけています。「笑う門には福来たる」のことわざの下、地域での連携を大切にお互いを支え合い、社会状況に目を向けた勉強を笑顔で励んでゆきましょう。

編集後記



木々に囲まれた散歩コースも整備されていました

心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎
本店
川崎市宮前区宮崎2-13-38
TEL 044-877-2111 FAX 044-877-2211
<https://www.jaceresa.or.jp/>

もしもの時のご連絡 / 365日・24時間対応
0120-80-4929
想いをつなぐお葬式 セレモニア
平安葬祭
HEIANsousai
ホームページ
<http://www.ceremonia.co.jp>